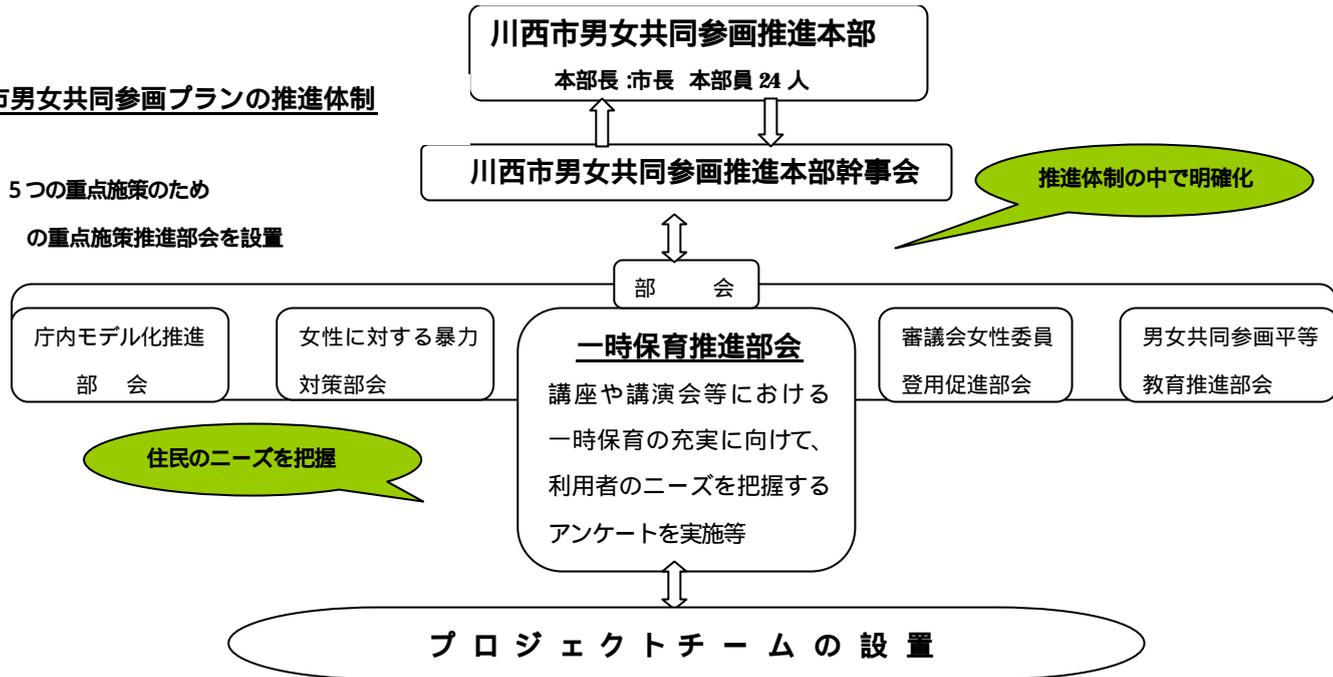


市の推進体制、重点施策に位置づけ、関係機関と柔軟に住民ニーズの高いテーマの下連携を行った拠点

兵庫県川西市男女共同参画・市民活動センターにおける講座時の一時保育推進の取組について

川西市男女共同参画プランの推進体制



「一時保育」を一層推進するため、関係機関（福祉推進室、すこやか子ども室、中央公民館、男女共同参画・市民活動推進課）が参加する部会を柔軟に設置し、このテーマのもと、若手職員からなるプロジェクトチームがニーズ調査を行ない、平成16年度事業の充実を図る。

川西市男女共同参画・市民活動センター

一時保育プロジェクトチームメンバー

- 男女共同参画センター
- すこやか子ども室
- 中央公民館
- 保育士 (アドバイザー)
- ファミリーサポートセンター
- 社会福祉協議会

検討

単独で行っていた事業を関係機関との共催事業として実施
「保育サポーター養成講座」
タイトル: 保育のプロをめざして地域のネットワークをつくろう

従来の「保育サポーター養成講座」から変わった点 (16年度)

- 講座内容の充実
- 活動場所の範囲拡大
- 広報効果の改善
- 講座終了後の活動の多様化、継続性の確保

講座参加後に実際に活動できる6つの選択肢を受講前に提示

ファミリーサポートセンター協力会員の登録	男女共同参画センター既存グループに入り活動
自主グループをつくり活動	公民館既存グループでの活動
男女共同参画センターへ一時保育人材登録	社会福祉協議会ボランティア活動センターへ人材登録

連携活動のメリット

- 従来なかった様々な視点からのアイデア、意見の反映
- 広報効果の向上
- 社会的活動への具体化 選択肢の拡大
- 関係機関の情報交換とネットワークの構築
- 関係機関への男女共同参画プラン推進のための啓発

複数機関の連携により講座が充実し、活動が具体化